

-両眼視機能検査-

左右の目がちゃんと助け合って対象物を捉えているかどうかを調べる検査です。
この検査をするとほとんどの人が右目と左目それぞれズレた所を見ているということが発見できます。そしてズレがある人は不具合が生じます。
その結果、つかれ目や頭痛、めまいとして表れます。視線のズレはプリズムレンズで矯正します。

-両眼視のチェックリスト-

- ☐ 遠近感がわかりづらい、距離感がない
- ☐ 目が疲れやすい、違和感がある
- ☐ 焦点が合わない、物が二重に見える
- ☐ 運転免許の深視力機能ができない
- ☐ 段差がわからず転んだり、人や物によくぶつかる
- ☐ キャッチボールやテニスなど球技が苦手
- ☐ パソコンや勉強に集中できない
- ☐ 遠くから近くを見る時、ピントが合わない
- ☐ 3Dテレビ裸眼立体視が立体的に見えない
- ☐ 本を読むとき、文字や行を飛ばしてしまう
- ☐ 利き目ばかり使ってしまう
- ☐ 車で接触事故をおこしてしまう
- ☐ 道路のセンターラインが2本に見える

 眼鏡工房レイ
GLASSES ATELIER REI

天久店 TEL 865-5559

目の疲れや体調不良の方は「両眼視機能検査」をしてみてもいいかが？



遠近感が分りづらい、接触事故を起こしてしまう



キャッチボールや球技が苦手



スマホや本の文字が二重に見える



目が疲れてピントが合いにくい



まずは「眼位検査」で視線のズレがあるか調べてみてね

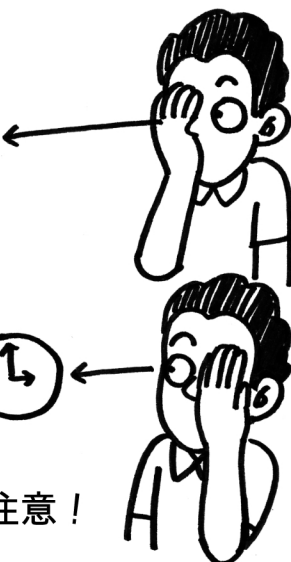


「両眼視機能検査」は左右の目がちゃんと対象物を捉えているかどうかを調べる検査です。視力チェックで問題があれば可能な範囲で矯正します。

左右にズレたり上下にズレたりする方は「両眼視機能検査」を受けてください



10~20cm
移動は要注意！



何か遠くの物(時計・カレンダーなど)を両目で固視し片方の目を眼前でかざし、左右の目をそれぞれ隠した時に、その物の移動量が大いときは斜位があります